



はとのさと保育園クラスたより



8月は体調が不安定な子が多かったので、水遊びは思うように実施できませんでしたが、絵の具や氷で感触遊びを楽しみました。大人との触れ合い遊びやわらべうたもたくさん遊び、一緒に笑いあい、真似っこする姿を温かく受け止めていく中で愛着関係がさらに深まっているのを感じます。また、自己主張やお友だちの存在も意識するようになり、手を繋ぎたいと体に触れたり、泣いている子を見ると「どうしたん？」とばかりにトントンしたり、はたまた別のお友だちが先生に抱っこされているとヤキモチを妬いたり。一人ひとりに色々な思いが出てきたようです。

9月もまだまだ暑い日が続きますので、出来る日には水遊びを楽しんでいきたいと思しますので、タオルは毎日用意をお願いします。また、散歩に出かけたり、ホールや園庭などの広々とした場所でマットトンネルをくぐったり、マットのお山や戸板を登り、楽しみながら全身を使って遊びたいと思います。

連休や暑さで疲れが出て体調を崩す子も複数いたので、家庭との情報交換を大切にしながら生活リズムを取り戻していき、体調管理をして元気に過ごせるようにしていきたいと思ひます。

ひよこ組(0歳児)



8月のりすぐみさんは、プール・水遊びを楽しみました。プールが始まった頃は、シャワーの水がかかると驚いていた子も少しずつ慣れてきて水に向かって手を伸ばす姿やプールの中に入り、全身で水を感じながらじっくりと遊びました。水がかかってもへっちゃら♪なお友だちは、フープトンネルをおうまさんになってくぐったり、プールの中でゴロンゴロンと転がったりなどダイナミックに全身で水に親しみ楽しむことができました。また、ぷかぷかと浮くあひるさんをスコップで手首を動かして上手にすくいあげることもできるようになりました。真剣なまなざしは私たちもびっくりするほどで、道具を道具として使うことができるようになり成長を感じる事ができました。

今月は、秋の季節の変化を感じながら散歩や戸外散策を楽しみ、みんなで歩き探索を楽しみたいと思ひます。7月・8月とおぼけの絵本をみたり、歌も歌ってきました。保育者がおぼけになると「こわい～」と言ひながらも笑って隠れたり逃げたりしています。更にイメージを膨らませながらおぼけさんとみんなで一緒に楽しんでいきたいと思ひます。

りすぐみ組(1歳児)



先月前半は、ほとんどの子がお盆明けまでのお休みとなりました。長いお休みが明け、気持ちを崩さず登園してくれるかなと少し心配していたのですが、「おはよー！」とたくさんの子が元気な笑顔を見せてくれとても嬉しく思ひました。

プール遊びは7月よりもさらにダイナミックになり、ワニ・アヒル歩きなどをしてみたり、保育者や友達と思ひっきり水を掛け合ったり、お宝探しをしたりと、楽しい活動を通してほとんどの子が、顔にお水がかかっても平気になりました。

今月は遊具を使った遊びの中で、バランスを取って渡る・飛び降りる・ぶら下がるなどといった全身を使った遊びをたっぷり楽しみ、遊びの中で全身を使う力を獲得していきたいと思ひます。そして、お友達の姿を見て、「自分もやってみよう」と挑戦してみたり、お友達と一緒に遊ぶことがますます楽しくなっほしいと思ひます。

うさぎ組(2歳児)



お休み明け、真っ黒になったお顔で「パパとママとプールいってん！」「花火、どーん！っていいよってんで！」と楽しかった思い出話を聞かせてくれたきりん組さん。8月はプールに水遊びとたくさん体を動かしたり、室内で粘土や製作などを楽しんできました。

プールでは始めはお顔に水がかかると「やめてー！」と怒ったり、水がかかった事でトラブルになる子もいましたが、今では1人が自分でプールに顔をつけると僕も！私も！とクラスのほぼ全員が水に顔をつけるようになり、最後には発表会をしてみんなで喜び合いました♪

製作では小さなシールを狙ったところに貼ったり、粘土で小さな丸を作ったり、細長くしたものをソフトクリームのように巻いたり指先も巧みに使えるようになってきました。

まだまだ残暑の厳しい9月ですが、引き続きシャワーで汗を流しながら、ボディペインティングなどの感触遊びや、広いホールでのリズム、ボールを使った遊びなどをたくさん楽しんでいこうと思ひます。

きりん組(3歳児)



うだるような暑い日が続いていますが子ども達は元気いっぱい！8月は水遊びやプール、夏祭りごっこと夏ならではの遊びを楽しみました。プールでは、顔つけを何秒できるか数え合ったり、中には潜るように泳ぐ子も現れ、見ていた子が真似し始めるなど“やってみたい！”がどんどん広がっていく時間でした。夏祭りごっこでは、“グループでの話し合い”と“イメージしたものを形にする”をねらいに、したいお店やどうやって作るかを話し合い、合計6つのお店の製作をしました。作っていく中で、「お金は？」「看板いるんちゃう？」など色々な話が出てきました。園の中での遊びと日常生活体験が結びつき、より豊かな体験となっていくのを感じました。9月は室内外で体を沢山動かして遊びます。今、ぞう組のブームは“竹登り”です。1つ目の節まで登る子から一番上まで登れる子までそれぞれですが、どの子にも共通する“やってみたい”を大切に遊んでいきます。又、生活の中で小集団で話し合ったり、話し合ったことを発表したりする過程を通して、友だちとの関わりを広げていきたいと考えています。

ぞう組(4歳児)



8月はドキドキワクワクのお泊り保育に行ってきました！大自然の中で川遊びをしたり、虫探しをしたり、汽車にも乗せてもらったりと思ひっきり遊び、みんなでもりもりご飯を食べて温泉にも入り、とっても楽しめた2日間でした♪ママパパを思ひ出して目に涙を浮かべる子もいたけれど、先生やお友達と助け合っ頑張った経験は自信にもつながったのではないかなと思ひます。1日目はドキドキしていた子も、帰りのバスでは「もう1回泊まりたい〜」と強く大きくなったほし組の子ども達でした！プールでは少しずつ水に顔をつけることができる子が増え、水に自分の体を委ねられるようにふし浮きを頑張りました！

9月は運動会に向けて競技をみんなで話し合っ決めてたり、それに向かって沢山話し合いながらクラスで気持ちを一つに取り組んでいきたいと思ひます。運動会の取り組みを通して、自分の体をしっかり支える体作りをしたり、集団の中でしっかり意見が言えるようになったり、みんなで1つの目標に向かって頑張ることの楽しさを感じたりしてほしいと思ひています。

ほし組(5歳児)

